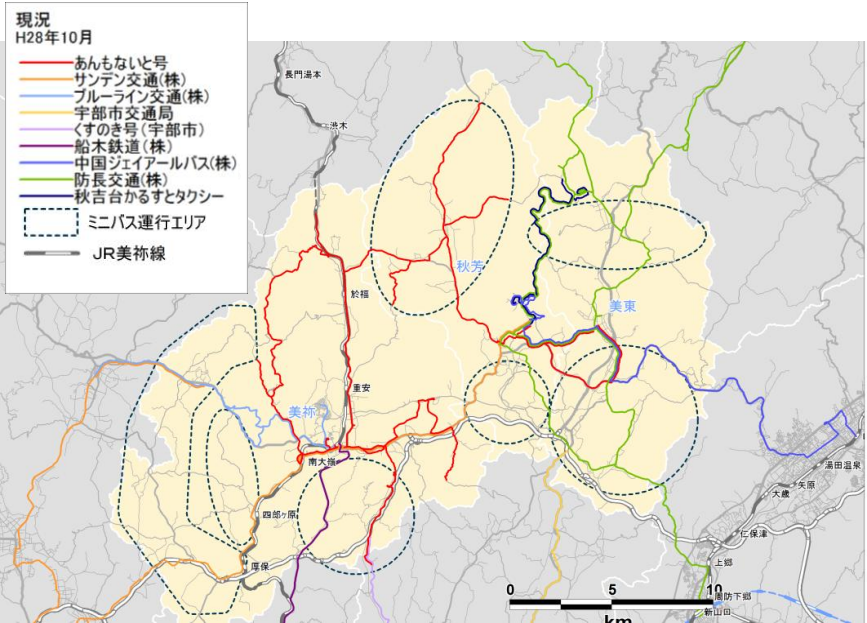


現況・問題点	
地域の現状	・人口減少・高齢化の進展（への対応） ・美祢、秋芳、美東の各地域の中心部および隣接市に位置する医療機関への通院流動が多い ・美祢、美東の各地域の中心部および隣接市に位置する商業施設への買物流動が多い ・“小さな拠点”の整備を視野に入れた地域の医療機関、商業施設の有効活用・存続
地域公共交通の現状	・鉄道、民間路線バス、あんもないと号、ミニバス、タクシー、スクールバス等、多様な交通手段が存在 ・鉄道の利用者は減少、路線バスは横ばい、ミニバスは減少傾向 ・バスに係る経費（平成27年度）は年間約1億5千万円で増加傾向 ・公共交通のカバー人口比率は79%、交通不便地域の人口比率は21% ・高齢者アンケートでは「能力低下を感じるが、生活のため運転免許を返納できない」との回答が26% ・JR美祢線、路線バス等による高校への通学は多数あり、一方で自家用車送迎も多く保護者の負担 ・美東、秋芳中学校の学生の約半数が美祢市内の高校進学への通学手段に不安があると回答 ・地域意見交換会（ワークショップ）では、人家のある道路へ運行経路の変更、フリー乗降区間の拡大など、具体的な運行サービス改善の希望あり ・あんもないと号が運行していない地域における運賃の高額化に関する不満あり ・路線バス、あんもないと号、ミニバスは利用の少ない区間（区域）、便がある ・JR美祢駅にはバス停が2箇所あり、1箇所は離れた位置にある ・秋芳洞バスターミナルでは、観光バス（貸切バス）が観光センターから離れた位置で乗降
上位・関連計画	・美祢市まち・ひと・しごと創生総合戦略における公共交通の位置づけ、目標との整合 ・都市計画マスタープランで検討中の都市核、地域核およびそれらを結ぶ連携軸等との整合 ・観光振興計画における施策の方向性との整合 ・美祢市公共施設等総合管理計画との整合

公共交通の課題	
地域公共交通網形成に関する課題	・適材適所による移動手段で構成された『メリハリがあり持続可能な地域公共交通体網』の形成
	・高齢化に対応し、地域ニーズに合致した『日常生活の移動手段』の確保
	・地域住民との協働、福祉部門との連携による交通不便地域の解消
	・安心して暮らせる『通学環境』の提供
	・点在する観光スポットへのアクセス強化
	・市が運行する移動手段の効率化
	・公共交通機関の乗継利便性の向上
利用促進に関する課題	・わかりやすい情報提供
	・ターゲットを絞った利用促進
協働・連携に関する課題	・適正な利用者負担
	・「まちづくり」と「観光振興」との連携
	・住民との協働、地域が公共交通（地域内交通）を支える取組の構築

○公共交通網の課題
⇒市民の移動手段を継続的に確保するため、適材適所による移動手段で構成されたメリハリがある公共交通網へ再編

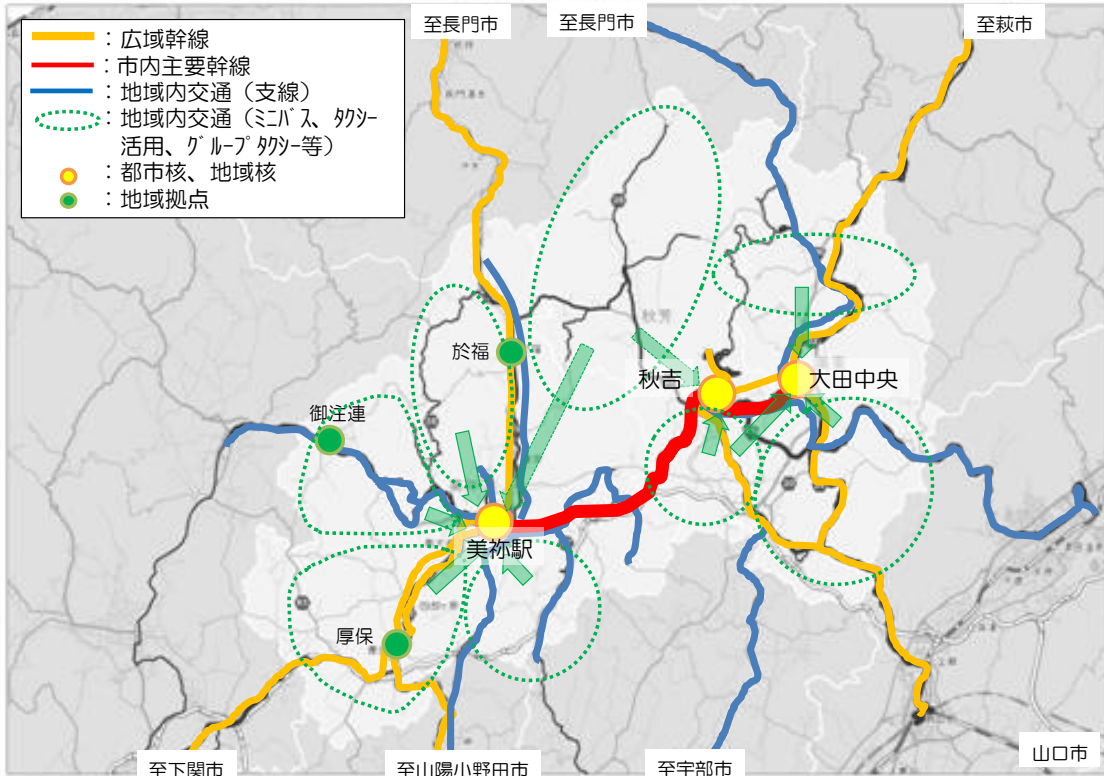


【公共交通網の形成方針】 「住みたくなる、住み続けたいまち」の礎となる地域公共交通網の形成

基本的な方針	目標	事業	実施主体
1. 「住みたくなる、住み続けたいまち」の創造 ー移動ニーズに合致した再編・改善を行い、持続可能な地域公共交通網を形成することで「住みたくなる、住み続けたいまち」創造に貢献します	(1) 日常生活の移動にかかる公共交通の利便性向上	①美祢地域の都市核、美東地域、秋芳地域の地域核を繋ぐ市内主要幹線の充実	美祢市、交通事業者
		②市を跨ぐ支線の効率化	美祢市、関係市、交通事業者
		③地域内交通（支線）の適材適所の移動手段への見直し、市が運行する移動サービスの効率化	美祢市、交通事業者
		④交通不便地域における地域との協働による新たな移動手段の導入検討	美祢市、交通事業者、市民
		⑤あんもないと号、ミニバス等の地域内交通を見直す仕組みづくり	美祢市、交通事業者
		⑥美祢地域の市街地移動サービス、利用環境の検討	美祢市、交通事業者
		⑦美東地域の中心部における短距離移動サービスの検討	美祢市、交通事業者
		⑧運賃制度の検討	美祢市、交通事業者
	(2) 安心して通学できる環境づくり	⑨小学校・中学校の通学の支援	美祢市、バス事業者
		⑩市内の高校への通学環境の充実	美祢市、交通事業者
(3) 交通機関の乗継利便性向上、待合環境の改善	⑪美祢駅の乗継環境改善	美祢市、交通事業者	
	⑫公共交通機関間の乗継改善	交通事業者	
	⑬バス停の利用環境の改善	美祢市、バス事業者	
2. 地域の魅力発揮に貢献する地域公共交通の育成 ー地域の魅力発揮、市外からの来訪者の増加に貢献する地域公共交通を育てます	(4) 観光ニーズに対応した公共交通利用環境づくり	⑭秋芳洞・秋吉台の景観を活かした新たな観光サービスの導入・秋芳洞一帯の公共交通の見直し検討	美祢市、交通事業者、民間
		⑮秋芳洞バスターミナル、美祢駅、於福駅からの観光二次交通の充実	美祢市、交通事業者、民間
		⑯秋芳洞バスターミナルにおける観光バス（貸切バス）の利用環境の改善	美祢市、交通事業者
3. 関係者との連携による地域公共交通の利用促進・維持 ー市民、交通事業者、行政が協働・連携し、地域公共交通の利用促進をはかり、維持します	(5) 新たな公共交通利用者の確保に向けた利用促進	⑰わかりやすい情報提供	美祢市、交通事業者
		⑱ターゲットを絞ったモビリティ・マネジメント	美祢市、交通事業者、市民
		⑲ICカード導入	美祢市、交通事業者
		⑳バスロケーションシステム導入	美祢市、交通事業者
		㉑商業施設・医療機関等との連携強化	美祢市、交通事業者、民間
		㉒地域内交通の地域運営組織の支援	美祢市、交通事業者、市民

目標の達成状況に対する評価

目標	目標に対する評価指標	現状値	目標値
計画全体	公共交通の1日あたりの利用者数	1,051 人/日	1,098 人/日
(1) 日常生活の移動にかかる公共交通の利便性向上	市内主要幹線の1日あたりの利用者数	73 人/日	73 人/日
	地域内交通（支線、ミニバス、新たな移動手段）の1日あたりの利用者数	573 人/日	593 人/日
(2) 安心して通学できる環境づくり	市内の高校の公共交通（JR美祢線、路線バス等）での通学者数	165 人	216 人
	「本市内の高校に子供が入学した場合の中学生保護者の自家用車送迎への負担感」の割合が高い（40%以上）の中学校数	4 校	0 校
(3) 交通機関の乗継利便性向上、待合環境の改善	主要結節点における利用環境の改善状況	－ 箇所	4 箇所
	バス停の利用環境の改善数	－ 箇所	10 箇所
(4) 観光ニーズに対応した公共交通利用環境づくり	秋芳洞バスターミナルの1日あたりの乗降者数	187 人/日	190 人/日
	観光二次交通の1日あたりの利用者数	14 人/日	15 人/日
	公共交通と観光の連携策の取組事例数	－ 事業	1 事業
(5) 新たな公共交通利用者の確保に向けた利用促進	モビリティ・マネジメントの取組事例数	2 件/年	3 件/年
	公共交通沿線の商業施設との連携策の取組事例数	1 件	3 件
	地域内交通の運営組織の立ち上げ数	－ 回/年	2 回/年



区分	交通機関	対象路線	役 割
広域幹線	鉄道	・JR美祢線	
	路線バス	・下関駅方面 ・新山口駅方面 ・東萩駅方面	・高校の通学・通勤、観光移動等での他都市との広域移動を担う広域幹線として位置付けます。
市内主要幹線	路線バス	・美祢駅周辺～秋吉(秋芳洞)～大田中央	・都市核である美祢駅周辺、地域核である秋吉、大田中央間の移動を担う市内主要幹線として位置付けます。 ・観光では、上記に秋芳洞バスターミナルを含む区間を追加します。
地域内交通	路線バス	・秋芳洞～青海大橋 ・秋吉～新山口駅 ・豊田町西市～美祢駅 ・十文字～宇部新川駅 ・あんもないと号 各路線	・通学、通勤、買物、通院といった日常生活のための移動を担う路線として位置付けます。 ・隣接市や市内の他地域への移動については広域幹線、市内主要幹線の駅やバス停(乗継拠点)、地域の拠点となる場所(小さな拠点)で乗り継ぎます。
	ミニバス(デマンド交通)	・路線バスを運行するほどではないが、移動需要があるエリア	
	タクシー活用制度	現時点ではなし	・公共交通不便地域において、自家用車で移動できない高齢者等の買物、通院利用を前提として鉄道、路線バス、ミニバスを補完するものに位置付けます。
	グループタクシー	現時点ではなし	・隣接市や市内の他地域への移動については広域幹線、市内主要幹線の駅やバス停(乗継拠点)、地域の拠点となる場所(小さな拠点)で乗り継ぎます。
	公共交通空白地有償運送	現時点ではなし	
	市街地・地域の中心エリア移動サービス	—	・都市核の市街地、地域核の中心エリアに点在する施設等を結ぶ移動サービスとして位置付けます。
その他	スクールバス・スクールタクシー	・小・中学校の通学確保が必要な路線	・小・中学生の通学利用を最優先に運行します。 ・一般利用者の混乗利用や間合運行を検討します。
	タクシー	—	・鉄道や路線バス、ミニバス等の地域内交通が運行していない曜日や時間帯の需要や、きめ細かいサービス需要に対応する交通として位置付けます。
	その他	現時点ではなし	・上記の他に、レンタサイクルなども端末手段として位置付けます。

「住みたくなる、住み続けたいまち」の創造

1.「日常生活の移動にかかる公共交通の利便性向上」を達成するための事業

○都市核、地域核を繋ぐ市内主要幹線の充実

- 現在の美祢地域の都市核（美祢駅）、美東地域の地域核（大田中央）、秋芳地域の地域核（秋吉）を結ぶ市内主要幹線は広域移動に適した運行時刻（ダイヤ）設定となっており、必ずしも市内移動に適していません。市内移動の利便性を高めるため市内主要幹線のサービスを充実させます。

○市を跨ぐ支線の効率化

- 市を跨ぐ路線の利用数が低下しており、それに伴い行政負担が大きくなっています。日常生活の移動を担う路線は“市を跨ぐ支線”と位置付け、日常生活の移動に必要な運行サービスの確保を前提に効率化を検討します。

○地域内交通（支線）の適材適所の移動手段への見直し、市が運行する移動サービスの効率化

- 市民に赤バスとして認知されているあんもないと号は、市民に愛されている一方で、地域の声に追従して路線の追加、延伸等を行っているため、経路が複雑となっており、日頃利用しない人にとってはわかりにくいという意見が挙げられています。また、あんもないと号の一部の区間ではスクールバス、ミニバスと運行経路・区域が重複しています。わかりやすさ、効率性の観点から見直します。

○交通不便地域における地域との協働による新たな移動手段の導入検討

- 現在の交通不便地域では、路線バスやミニバスを導入すると非効率となると想定されます。地域との協働により新たな移動手段の導入を検討します。

- 交通不便地域の対応は、公共交通手段のみでは対応することは現実的ではないため、福祉部門と連携し、移動手段の確保を行います。

2.「安心して通学できる環境づくり」を達成するための事業

- バス路線の整備、通学方法の情報提供、通学支援等を検討し、美祢市内の高校へ通学できる環境の充実を図ります。

- 高校通学軸を設定することで、美祢地域の都市核にある市役所、企業等への通勤の移動手段を確保します。

3.「交通機関の乗継利便性向上、待合環境の改善」を達成するための事業

- 美祢駅環境整備、鉄道、路線バス、ミニバス間の乗継待ち時間の改善、バス停の利用環境改善を行います。

地域の魅力発揮に貢献する公共交通の育成

○秋芳洞・秋吉台の景観を活かした新たな観光サービスの導入・秋芳洞一帯の公共交通の見直し検討

○秋芳洞バスターミナル、美祢駅、於福駅からの観光二次交通の充実

○秋芳洞バスターミナルにおける観光バス（貸切バス）の利用環境の改善

関係者との連携による公共交通の利用促進・維持

○わかりやすい情報提供

- 来訪者や初めて利用する方にとってもすぐに自分が乗るべきバスがわかるようにするため、車両のラッピング、路線名称、路線番号の付与などを検討します。

- 美祢市バスブックの更新、バスマップの作成を行います。

○モビリティ・マネジメント

- 公共交通の利用可能性が高いターゲットに絞ったモビリティ・マネジメントを行います。

例）
JR美祢線利用者/高齢者

/高校生/転入者/園児・児童
/企業・市役所等

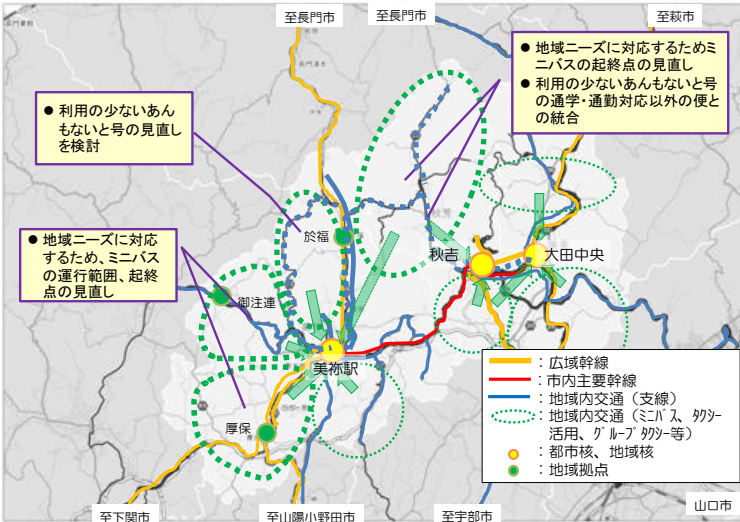
○商業施設等との連携

- 商業施設等と連携して、公共交通利用を促進します。

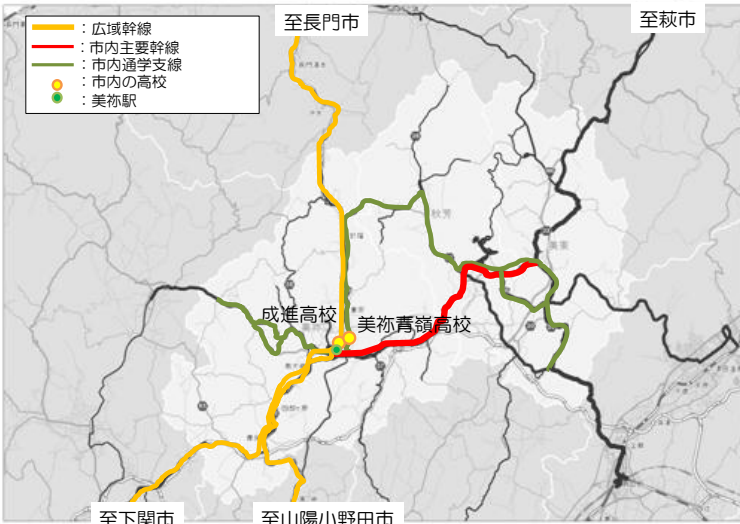
- ▶サイサイみとうの取組



▼地域内交通の見直しイメージ



▼通勤軸



本年10月からスタートする新たな公共交通網では、市内主要幹線を新設し、「JR美祿駅」を都市核に、「大田中央」及び「秋吉」の各バス停を地域核に位置付け、これら3つの拠点を横断的につなぎます。

これにより、①買物・通院、②市内高校への通学・通勤、③観光移動が便利になります。

美祿市の公共交通まちづくり 平成30年10月1日スタート

通学・通勤
しやすく

ポイント
2

市内高校への通学が便利に！

これまで、大田中央から市内高校のバス通学は、最大で1時間程度かかっていました。

今回、通学便を見直すことで所要時間が約30分も短くなり、通学がぐっと楽になります。



※お住まいの場所によっては、別に路線バスとの乗継が必要です。

ポイント
1

ふだんの買物・通院が便利に！

買物や通院に欠かせない生活の移動手段として各方面でのりあいジオタクシー（旧ミニバス）を運行するとともに、市内主要幹線とスムーズに乗継できるようになります。

また、美祿市立病院に加え、美東病院にも新しく病院前にバス停を設け、通院がぐっと楽になります。



車のりあいジオタクシー美祿2号車（豊田前・西厚保地区）、のりあいジオタクシー美祿3号車（川東・西分地区）、のりあいジオタクシー秋芳2号車（秋芳地域南部）は、2019年10月からの改善に向けて調整を進めます。



ミニバスの名称が変わります
ユネスコ世界ジオパークを
目指そう！

ミニバスは「のりあいジオタクシー」に生まれ変わります。（ジオタクと呼んでください！）Mine 秋吉台ジオパークの特色を活かし、黒（無煙炭：美祿地域）、赤（銅鉱石：美東地域）、白（石灰岩：秋芳地域）の3色を基調としたマークをつけた車両が市内を走ります。

美祿 1号車 山中・堀越地区	美祿 1号車 美東地域北部
美祿 2号車 豊田前・西厚保地区	美祿 2号車 美東地域南部
美祿 3号車 川東・西分地区	秋芳 1号車 秋芳地域北部
美祿 4号車 田代・奥分地区	秋芳 2号車 秋芳地域南部

のりあいジオタクシーは、ご自宅前まで*お迎えに行き、目的地とつなぎます。事前の登録が必要です。（※乗降状況等により異なります。）

買物・通院
しやすく



図中の は、のりあいジオタクシー（旧ミニバス）の運行範囲イメージです。

各運行事業者と地域住民、行政が協働、連携し市内の公共交通網を形成しています。

コミュニティバス	路線バス
あんもなと号 ・市内主要幹線 ・高校通学線1 ・高校通学線2 ・高校通学線3 ・上宗清～千穂線 ・堀越～根越線 ・杉谷線	サンデン交通 ・下関～美祿駅線（路線見直し） ・御注連～下関線 ・小月駅～ニューランド村線 ブルーライン交通 ・美祿駅～来福台線 ・豊田西市～美祿駅線 ・船木鉄道線 ・美祿駅～厚狭駅線
	中国ジェイアールバス ・秋吉～山口駅線 ・秋芳洞循環線 防長交通 ・山中～秋吉線 ・秋芳洞～新山口駅線 ・秋芳洞～青海大橋線 ・新山口駅～東萩駅線 ・美東中学校～秋吉線 ・秋芳洞～東萩駅線
	宇部市交通局 ・宇部新川駅～十文字線 のりあいジオタクシー ・美祿市内タクシー ・美祿第一交通 ・街秋芳タクシー 鉄道 ・西日本旅客鉄道

※下関～秋芳線の見直し（下関～美祿駅線へ変更）に伴い、サンデン交通の定期券等が、美祿駅～秋芳駅間でご利用できなくなります。

ポイント
3

観光の秋芳洞・秋吉台アクセスが便利に！

市内主要幹線を新設することで、美祿駅から秋芳洞・秋吉台への乗継がスムーズになり、秋芳洞方面へ向かう観光にも便利になります。

また、本市と市外とを結ぶ鉄道や路線バスとの乗継をスムーズにすることで広域観光がぐっと楽になります。

観光
しやすく

美祢市の公共交通まちづくり ～事業者と行政、地域が連携～

第2弾

令和2年
4月1日スタート

ポイント
1

ジオタク3地区が
利用しやすくなります！

- 移動時間を短縮するため、運行区分を見直しました。
- 豊田前・西厚保地区は、新たに美祢駅周辺へつながります。
- 地域と美祢駅(周辺)がより近くなりました。



再編前	再編後
 美祢2号車 豊田前・西厚保地区	 西厚保・川東地区に変更！
 美祢3号車 川東・西分地区	 豊田前・西分地区に変更！
 秋芳2号車 秋芳地域南部	 運行範囲拡大！

※本市の公共交通網は多くの交通事業者との協働により形成されていますので、全ての事業者の利用促進を図る観点から、対象エリアを設定しています。



は、今回再編する地域の運行範囲イメージです。

令和2年
4月1日スタート

ポイント
2

美祢駅前のバス乗場が
変わります！

バス乗場が離れていたため、乗継が不便でしたが、ぎゅっと1つにまとめることでおかけがより快適になります。



令和2年
10月スタート

ポイント
3

赤郷で地域主体の送迎サービスが
始まります！

高齢者への生活支援という課題を解決するため、美東町赤郷(モデル地域)で地域住民による送迎サービスが始まります。



美祢市では、このような地域主体の活動を支援しています。

利用者の声

共通

- 便利になって外出する機会が増えました。
- 運転手さんの対応が良く、外出が楽しくなりました。
- 免許返納後も、特に困ったことはない。

バス

- 乗継がしやすくなって、待ち時間が減った。
- 乗継割引があるので、助かります。
- 市内高校への通学時間が短くなった。

ジオタク

- 家まで迎えに来てくれるので、助かる。
- 登録、予約も簡単にできました。

私のスタイル

- 帰りの便まで時間がある時は、昼食をとってゆっくりして帰宅。生活リズムが作れ、健康につながる。
- 健康増進のため、目的地から離れた場所に帰りの便をお願いし、少しでも歩くように心がけている。



美東地域南部

薬王寺、大石、町絵、沖田、武士ヶ河内、宮の河内、宗国、森清、徳坂、山田、瀬々川、九瀬原、御山、目畑、間波、郷、立石、法名、神崎、東二区、東一区、真名市、岩崎、西区

まずはご相談ください！
居住地の立地条件や環境により
のりあいジオタクシーをご利用
いただけるかどうかを市が判断
します。

大田中央周辺の乗降場所

交通機関

- ・大田中央バス停

公共施設

- ・美東総合支所

医療機関

- ・美祢市立美東病院
- ・吉崎内科医院

商業施設

- ・サイサイみとう大田店
- ・ホームプラザナフコ美東店

金融機関

- ・JA 山口美祢 美東大田店

運行日 月・水・金

祝日は運休

運賃 一乗車につき 300円



時刻が
変わります

薬王寺・大石 (発) →美東総合支所	美東総合支所 (発) →薬王寺・大石
7:30(発)	12:00(発)
9:00(発)	14:00(発)
13:00(発)	15:30(発)

●場合によっては、運行時間等が多少前後する可能性があります。



美東地域北部

台山・長登・岩波・桂坂



大田中央周辺の主な乗降場所

交通機関

・大田中央バス停

公共施設

・美東総合支所

医療機関

・美祿市立美東病院

・吉崎内科医院

商業施設

・サイサイみとう大田店

・ホームプラザナフコ美東店

金融機関

・JA 山口市 美東支所

長登(発)→絵堂バス停→美東病院

7:30(発)

9:00(発)

11:00(発)

14:00(発)

美東病院(発)→絵堂バス停→長登

10:00(発)

12:30(発)

15:30(発)

乗りたい便の
30分前までに
7:30発の便は
前日までに

運行日 月・火・木 祝日は運休

運賃 一乗車につき 300円

※他の地区を回るため掲載時刻よりも遅くなることがあります。



予約

08396-2-0072

予約センター：美祿第一交通制
担当課／美祿市総合政策部地域振興課